



# 地域おこし協力隊通信 vol. 3

園農林水産課

Tel 0855 (52) 7956



## 江津苔プロジェクトに関わるひとたち

江津市苔プロジェクト  
推進コーディネーター  
小野山 優

### 江津苔生産者の会

江津苔生産者の会は現在20組の会員が在籍しており、コケの生産者と販売事業者が協力して江津のコケの魅力発信や、地域課題の解決を目指して活動をしています。

### コケの生産者

会の生産者の方は個人・団体さまざまな形でコケ栽培に取り組んでいます。

また、新規就農者への栽培ほ場の見学対応や技術指導などの支援を行い、協力しながらコケ栽培の技術力向上を図っています。

そして、会以外でもコケの栽培に取り組む人たちがいます。そのひとつが江津高校の生徒たちです。栽培したコケを使ったオリジナルのグッズを作り、地域のイベントに参加して出品しています。

### コケの販売事業者

コケの販売事業者は、販路の開拓を担っており、各地の商談会や展示会に参加し、江津のコケの魅力発信に力をいれています。そして、生産者が作ったコケを全て買い取ることにより、生産者は販路を気にせず、安心してコケの栽培に集中することができます。

### 空き時間にコケ栽培！

コケはある程度乾燥に強く、乾燥している状態で半年ぐらい仮死状態のまま生きることができます。

乾燥させたコケの種を保管しておけば、空いた時間に少しずつ栽培の作業ができるので、兼業で取り組む方が多いのです。



①桜江町で栽培をしている反田さん。コケの品質を良くするために資材を変えてみたり、丁寧な栽培をしています。②跡市まちづくり協議会の皆さん。春と秋頃に週に数回集まって、談笑しながら栽培に取り組んでいます。③販売事業者の1つ、日興建材の梶見社長。現在の江津苔生産者の会の会長です。コケ栽培技術の研究もしつつ、販路開拓に尽力しています。④江津高校の生徒達が栽培したコケで作ったストラップ。光を通してみると青々としたコケがきれいに見えます。